



つむぐ 糸方ぐ

No.182 令和8年4月30日

南教育事務所 社会教育チーム



南教育事務所社会教育チームは、「みんなが元気で幸せな社会」の実現に向けて、2つの重点を掲げ、取り組んでまいります。各市町村生涯学習・社会教育主管課の皆様をはじめ、関係機関及び施設の皆様と積極的につながらせていただき、学校・家庭・地域の応援団になりたいと思います。よろしくお願いたします。

令和8年度 南の社会教育の重点

【重点1】学校・家庭・地域の連携・協働の推進

- (1) 地域全体で子どもを育てる体制の構築
- (2) 家庭教育支援の推進
- (3) 体験活動・文化芸術体験・読書活動の充実



- ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的な推進が円滑に進むよう、地域や学校に寄り添った支援を行います。
- ・メディアとの付き合い方は、家庭における多様化する子育ての課題の一つと捉え、保護者向けの出前講座を行います。

【重点2】多様な学びの場づくりと学びを通じた地域づくりの推進

- (1) 生涯学習の機会の充実
- (2) 地域コミュニティの活性化に向けた社会教育の推進
- (3) 読書活動の充実

- ・共に学び、共に生きる社会をつくるために、誰もが参加できる学習機会の拡充を図る支援、年齢層に応じた読書活動の推進への支援を行います。
- ・各市町村で実施される事業の円滑な推進に向けた支援や社会教育推進体制の整備を、「南の社会教育推進チェックシート」を活用して支援を行います。

社会教育チームの主な事業

県南地区地域学校協働活動推進員・地域連携担当教職員等研修会

■11月26日(木) ◇雄物川コミュニティセンター◇

※教職員や地域の関係者を対象にした研修会を実施します。他地区の参考事例の共有、同じ立場の人との情報交換等、協働活動や学校運営協議会の質的な向上につながる研修会を計画しておりますので、ふるってご参加ください。

放課後支援者研修会

■9月15日(火) ◇美郷町公民館・南ふれあい館◇

※放課後支援者の皆さんの資質向上を図り、また、互いに情報を共有できる機会として、今年度も研修会を開催します。前半は特別支援教育担当指導主事による多様な子どもたちとの接し方に関する講義を、後半は子どもたちの活動を支えるプログラムの参考になる体験を計画しています。ご参加をお待ちしております。

↓裏面にもあります。

ビブリオバトル2026 in AKITA 地区大会

□大仙地区大会 ■10月24日(土) ◇大仙市仙北ふれあい文化センター

□横手地区大会 ■10月31日(土) ◇横手市生涯学習館Ao-na

□湯沢地区大会 ■11月7日(土) ◇湯沢市役所

↑ 昨年度の全県大会の動画です ↓



※読書に親しむ機会づくりとして、取組が定着してきた中学校・高等学校が増えています。また、大会でのバトルを楽しみにしている地域の方も増えています。ぜひご参加ください。

県南地区みんなでビブリオスピーチワークショップ

■7月25日(土) ◇大仙市立大曲図書館◇

※保護者も含めた参加者同士のコミュニケーションによって本の魅力を共有し、知らなかったいろいろな本に出会うことができます。

ポップバトル ■7～9月に募集

※おすすめしたい本の魅力を伝える「ポップ」を作り、ビブリオバトル地区大会の各会場で展示投票を行います。各地区の優秀賞を受賞した作品は県大会の会場で展示・投票を行います。

「あきた県庁出前講座」をご活用ください！

ご要望に応じた対応をさせていただきます。まずは電話でご相談ください。電話予約と申込書1枚で実施できる無料の本講座をぜひ、ご活用ください。ご予約は1ヶ月前までに。

No.165 地域学校協働活動とコミュニティ・スクールについて

- ・地域と学校の連携・協働
- ・地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進についての取組事例の紹介
- ・コミュニティ・スクールの仕組みや進め方
- ・「熟議」のファシリテート
- ・国や県の施策の方向性 等

No.167 読み聞かせを楽しもう

- ・子どもと関わる大人(保育士、教諭、保護者ボランティア等)を対象に、読み聞かせを通じたふれあいの大切さや読み聞かせの方法についてお伝えします。(初心者向け)
- ・読み聞かせの効果
- ・絵本の選び方
- ・絵本の読み方 等



No.168 家庭教育の充実

- ・子どもの豊かな心を育むための家庭教育のすすめ
- ・家庭教育の現状と課題
- ・家族を笑顔にする10のヒント
- ・早寝早起き朝ごはん
- ・親子で行う体験活動 等

※就学時健診やPTA研修会等の子育て講座にたくさん要請をいただいています。

家族を笑顔にする10のヒント



No.169 家庭におけるメディアとの上手な付き合い方

- ・インターネット利用環境の変化、子どもたちの利用の特徴(低年齢化・長時間利用等)
- ・トラブルの事例と未然防止
- ・家庭や地域が取り組むべきこと

※家庭における多様化する子育ての課題の一つと捉え、保護者や教職員を対象に実施しております。なお「親子一緒に話を聞かせたい」「学校での情報モラル指導に役立てたい」など、できるだけ学校のご要望に応じたいと考えています。

◇社会教育チームのメンバーです。よろしくお願いたします。◇

- ☆ 主任社会教育主事 高橋 博秋〔総括、市町村訪問、各種表彰、社教主事講習〕
- ☆ 社会教育主事 時田 敬〔家庭教育、読書活動、体験活動、あきた県庁出前講座〕
- ☆ 社会教育主事 金 拓朗〔学校・家庭・地域の連携・協働、社会教育団体〕
- ☆ 社会教育アドバイザー 沢村 正志〔社会教育全般への助言、情報提供〕

